

2013年1月30日
株式会社日立製作所

日立の新型ATM「AKe-S」を山口銀行に納入し稼働開始



山口銀行で稼働開始する日立の新型 ATM

株式会社日立製作所(執行役社長:中西 宏明/以下、日立)は、このたび、日立の新型 ATM「AKe-S」を、株式会社山口銀行(頭取:福田 浩一/以下、山口銀行)に納入し、2月14日から稼働を開始します。これは地方銀行への初めての納入となるもので、今後「AKe-S」は、山口銀行の各店舗に順次展開され、2013年3月末までに、約100台が稼働する予定です。

「AKe-S」は、日立オムロンターミナルソリューションズ株式会社(代表取締役社長:下條 哲司)が開発した製品で、多くの方が安心して ATM を利用できるように、操作性に配慮したデザインに一新しています。また、きめ細かな電源制御の採用により、待機時の電力消費量を大幅に低減するとともに、内蔵モジュールの一部へのリサイクル部材採用、紙ジャーナルの電子化をサポートしたことにより、環境への配慮を重視したシステムとなっています。

日立は今後も、社会インフラの一翼を担う銀行システムを提供する企業として、使いやすいデザインにこだわり、高齢化社会や環境への対応など、社会のニーズにマッチした ATM を提供していきます。

■ 新型ATM「AKe-S」の特長

1.安心して使えるATM

新型 ATM「AKe-S」は、多くの方が安心して ATM を利用できるようなデザインや機能を追求した ATM です。主な基本機能の強化のポイントは以下の 3 点です。

(1)操作の「わかりやすさ」の向上

カード・通帳・紙幣・硬貨の出入り口に LED 照明を設置し、お客さまの操作をわかりやすく誘導するとともに、カード・通帳・紙幣・硬貨放出時の取り忘れ防止音量を大きくし、お客さまの取り忘れを低減するような配慮をしています。

(2)さまざまなお客さまの「動きやすさ」・「使いやすさ」の向上

車いすで ATM を利用する場合でも、ATM に近づきやすいように足元のスペースを大幅に拡大し、無理のない自然な姿勢で操作できるようにしたほか、本体側面とテーブル下の 2 か所に設けたツイングリップにより、車いすでの「動きやすさ」や「引き寄せやすさ」を格段に向上させています。さらに、本体の外枠をつたうだけで媒体の入出口へ誘導する「アーチ型ガイドフレーム」を採用しています。

(3)画面の「見やすさ」の向上

操作画面は、鮮明な高輝度画面に加え、背景と文字にコントラストの高い色を採用するなど、カラーユニバーサルデザインに対応した画面を採用しています。また、車いす利用時など低い位置からでも見えやすいように、緩やかに傾斜させた操作画面としました。

2.「省エネ」・「省資源」の追求

きめ細かな電源制御の採用により待機時の電力消費量を従来機(HT-2808/EX)に比べ、最大 80%削減しました。また、「AKe-S」に使用している材料や部品はすべて RoHS 指令に対応したほか、紙ジャーナルの電子化機能をサポートすることにより、省資源・リサイクルを積極的に推進しました。

■日立金融ソリューションについての Web サイト

<http://www.hitachi.co.jp/products/it/finance/>

■新型 ATM「AKe-S」に関する Web サイト

<http://www.hitachi-omron-ts.co.jp/products/atm/ake-s/>

■本件に関するお問い合わせ先

株式会社日立製作所 情報・通信システム社 金融システム事業部

全国金融システム本部 第三部 [担当:上杉]

〒530-0004 大阪府大阪市北区堂島浜二丁目 2 番 28 号 堂島アクシスビル

TEL : 06-4796-4041(ダイヤルイン)

以上

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
